

課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業（領域開拓プログラム）  
研究テーマ公募型研究テーマ 研究概要

課題

グローバル化社会における格差と機会の平等についての領域横断的研究

研究テーマ名

リテラシー格差の発生要因とその意思決定への影響、格差縮小方策に関する実証研究

責任機関

学校法人関西大学

研究実施期間

令和2年10月～令和5年3月

研究プロジェクトチームの体制

研究代表者等の別	氏名	所属機関・部局・職名
研究代表者	小川一仁	関西大学・ソシオネットワーク戦略研究機構・研究員/社会学部・教授
[統括班] グループリーダー	小川一仁	関西大学・ソシオネットワーク戦略研究機構・研究員/社会学部・教授
分担者	田村輝之	京都経済短期大学・経営情報学科・准教授
分担者	岡田知久	大東文化大学・経済学部・講師
分担者	難波敏彦	関西大学・ソシオネットワーク戦略研究機構・PD
分担者	川村哲也	関西大学・ソシオネットワーク戦略研究機構・研究員/帝塚山大学・経済経営学部・講師
[ITリテラシー班] グループリーダー	小山友介	芝浦工業大学・システム理工学部・教授
分担者	一言英文	関西学院大学・文学部・准教授
分担者	溝口佑爾	関西大学・社会学部・准教授
分担者	川村哲也	関西大学・ソシオネットワーク戦略研究機構・研究員/帝塚山大学・経済経営学部・講師
[金融リテラシー班] グループリーダー	本西泰三	関西大学・ソシオネットワーク戦略研究機構・機構長/経済学部・教授

分担者	森保 洋	関西大学・ソシオネットワーク戦略研究機構・研究員/長崎大学・経済学部・教授
分担者	阿萬弘行	関西大学・ソシオネットワーク戦略研究機構・研究員/関西学院大学・商学部・教授
分担者	佐々木美加	関西大学・ソシオネットワーク戦略研究機構・研究員/明治大学・商学部・専任教授
[健康リテラシー班] グループリーダー	稲葉美里	関西大学・ソシオネットワーク戦略研究機構・研究員/近畿大学・経済学部・特任講師
分担者	森保妙子	長崎大学・熱帯医学研究所・助教
分担者	松田絢子	立命館大学・グローバル教養学部・准教授

#### 配分（予定）額

（単位：円）

令和2年度	令和3年度	令和4年度
2,759,900円	5,557,500円	5,850,000円

※令和3年度・令和4年度については予定額

#### 研究目的の概要

本研究では、行動経済学、社会心理学、社会情報学、公衆衛生学の知見を援用し、行動主義的な社会科学の確立を念頭におきながら、グローバル化で生まれた新たな格差であるITや金融、健康に関する「リテラシー格差」に注目する。この格差が誤った意思決定と関連があるかどうか、社会経済的要因、個人特性、選好と相関しているか、いかなる要因が格差の原因か検討する。また、格差縮小方策を検討し、より安全な生活の実現を目指す。

#### 研究計画の概要

ITリテラシー、金融リテラシー、健康リテラシーに関して、(1)それぞれの水準が人のどのような特性と相関しているのか、(2)リテラシーが低い人は詐欺被害などの様々な危険に遭遇しやすいのか、(3)低リテラシーの人々の水準を向上させるにはどのような政策介入が必要かを分析する。(1)については回帰分析、(2)については操作変数分析と傾向スコア分析、(3)についてはランダム化比較試験を実施する。